<新旧対照表> 改訂7版 令和7年2月6日

【補足事項】※「旧版」から「新版」への文章の修正・追加・削除部分は、下線部を参照してください。

※誤字・脱字および奥付等の軽微な修正は割愛します。

(旧版) 改訂6版(令和5年10月13日) No.214230	(新版) 改訂7版(令和7年2月6日) No.214230
[用語の統一]	
漏洩	漏えい
ボイラ	ボイラー

(旧版) 改訂6版(令和5年10月13日) No.214230			(新版) 改訂7版(令和7年2月6日) No.214230		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
3	●除去 石綿を 搬出する ときのフ ロ	<p>(赤枠を修正)</p> <p>●除去石綿を搬出するときのフロー 次の①～⑥の経路を通して一時保管場所へ (特別管理産業廃棄物)</p> <p>袋詰めした除去石綿の流れ 新鮮空気の流れ</p> <p>エアシャワーユニット ③ 二重袋詰め</p> <p>① 除去作業場所内で重袋詰めする</p> <p>② 外側の吸じん</p> <p>④ 二重袋詰め 外部清掃</p> <p>⑤ 作業当日に除去した石綿含有材は、当日中にすべて袋詰めして一時保管場所へ集積する</p> <p>⑥ 一時保管場所へ</p> <p>HEPAフィルタ付き真空掃除機</p>	3	●除去 石綿を 搬出する ときのフ ロ	<p>●除去石綿を搬出するときのフロー 次の①～⑥の経路を通して一時保管場所へ (特別管理産業廃棄物)</p> <p>袋詰めした除去石綿の流れ 新鮮空気の流れ</p> <p>エアシャワーユニット ③ 二重袋詰め</p> <p>① 除去作業場所内で重袋詰めする</p> <p>② 外側の吸じん</p> <p>④ 二重袋詰め 外部清掃</p> <p>⑤ 作業当日に除去した石綿含有材は、当日中にすべて袋詰めして一時保管場所へ集積する</p> <p>⑥ 一時保管場所へ</p> <p>HEPAフィルタ付き真空掃除機</p>
6	取外し 作業	<p>(赤枠を修正)</p> <p>取外し作業 → 廃棄物</p> <p>防護服又は専用の作業衣の着用 保護具の使用状況の確認 (防じんマスク・ゴーグル等)</p> <p>湿潤化の方法</p> <p>・粉じん飛散抑制剤の吹き付け 又は散水等</p> <p>・石綿等の飛散防止措置 (防災シート・防音シート等)</p> <p>・建材の除去方法の選択</p> <p>・手作業(建設リサイクル法) ・機械の確認</p>	6	取外し 作業	<p>防護服又は専用の作業衣の着用 保護具の使用状況の確認 (防じんマスク・ゴーグル等)</p> <p>湿潤化の方法</p> <p>・粉じん飛散抑制剤の吹き付け 又は散水等</p> <p>・石綿等の飛散防止措置 (養生シート等)</p> <p>・建材の除去方法の選択</p> <p>・手作業(建設リサイクル法) ・機械の確認</p>

(旧版) 改訂6版(令和5年10月13日) No.214230			(新版) 改訂7版(令和7年2月6日) No.214230		
頁	箇所	内容	頁	箇所	内容
10	2. 耐火被覆材 (S造の梁・柱等)	<p>(赤枠を修正)</p> <p>2. 耐火被覆材 (S造の梁・柱等)</p> <p>石綿含有耐火被覆材には、耐火被覆板とけい酸カルシウム板第2種の2種類があります。</p> <p>(1) 石綿含有耐火被覆板</p>	10	2. 耐火被覆材 (S造の梁・柱等)	<p>2. 耐火被覆材 (S造の梁・柱等)</p> <p>耐火被覆材には、耐火被覆板とけい酸カルシウム板第2種の2種類があります。</p> <p>(1) 耐火被覆板</p>
16	下から 1行目	(右記の文章を追加)	16	下から 1行目	除じん性能を有する電動工具を使用する。
21	1 調査結果等の揭示 (例)	出典：厚生労働省、環境省「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」(令和3年3月) (下線部を修正)	21	1 調査結果等の揭示 (例)	出典：厚生労働省、環境省「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル 令和3年3月」(令和6年2月改正)
28	下から 3行目	3 ボルトをガス溶断する(屋根上・屋根裏)。 (右記下線部を追加)	28	下から 3行目	3 <u>火気養生をして</u> 、ボルトをガス溶断する(屋根上・屋根裏)。
33	下から 1行目	(令和4年5月現在) (下線部を修正)	33	下から 1行目	(令和6年10月現在)
34	上から 3行目	大防法及び石綿則において、建築物については調査者等に書面調査及び現地での目視調査を行わせることが義務化 (右記下線部を追加)	34	上から 3行目	大防法及び石綿則において、建築物等については調査者等に書面調査及び現地での目視調査を行わせることが義務化
34	上から 9行目	(右記の文章を追加)	34	上から 9行目	☐ 工作物石綿事前調査者 (令和8年1月1日施行)
34	<参考> 調査に必要な工具・材料等 右段 下から 1行目	F 墜落制止用器具 (右記下線部を追加)	34	<参考> 調査に必要な工具・材料等 右段 下から 1行目	F 墜落制止用器具 (<u>安全帯</u>)
37	表	(右記を追加)	37	表	<p>㊟ 除じん性能を有する電動工具</p> <p>「除じん性能を有する」には、日本産業規格Z8122(コンタミネーションコントロール用語)でいうHEPAフィルタ又はこれと同等以上の性能を有するフィルタを備えた集じん機を用いることが含まれる。</p>